



バーゼルワールド2013

パテック フィリップ ジュネーブ 2013年4月

カラトラバとオフィサーモデルの特徴を融合した紳士用カラトラバ5227モデル

ラウンド型タイムピースの真髄、カラトラバと、ケースバックにヒンジ付カバーを備えたオフィサー・モデルは、長年にわたりパテック フィリップを代表するタイムピースである。今日、パテック フィリップは、カラトラバ・コレクションの伝説的なスタイルとオフィサーモデルの特徴を融合し、サファイヤクリスタル・バックを保護するカバー付の新しいカラトラバ5227モデルを発表する。このモデルの最大の独自性は、サファイヤクリスタル・バックを保護するダストカバーが、外からまったく見えないヒンジ（蝶番）を備えているため、一見、カバーには見えないことである。

パテック フィリップは、ケースの創作デザイン、設計、製造に対し、常にムーブメントの創作と同じ重要性を与えてきた（もちろん大多数の人々にとって後者がはるかに大きな意味を持つことは言うを待たないが）。マニファクチュールパテック フィリップが、設計、製造、ポリッシングまで、外装の製作に必要な各種の工程を行う専門の工房を常に自社で所有してきたのはそのためである。ケースの製造はパテック フィリップの工房において、貴金属の素材に数トンの圧力をかけることにより、伝統的な冷間鍛造の製法でつくられる。サファイヤクリスタル・バックを保護するカバーのヒンジもやはり自社工房で、先端技術を用いて機械加工された後、忍耐強い手作業により組み立てられ、ミクロン単位の精度で微調整される。新しいカラトラバの創作に先立ち、パテック フィリップのケース設計者に与えられたチャレンジは、このカバーのヒンジを外からまったく見えない構造とすることであった。そしてこの使命は見事、達成されたのである。

カラトラバ・コレクションの新たなマスターピース

新しい5227モデルをあらゆる方向から注意深く観察するだけで、このようなタイムピースの創作はパテック フィリップにして初めて成し遂げられることが理解できる。それはカラトラバである、という理由からだけではない。このモデルが秘めている数多くの洗練されたディテールが、パテック フィリップの愛好家、コレクターにとってある種の親近感を与えるものだからである。家族経営の時計マニファクチュール、パテック フィリップは、ニューモデルの創作にあたって完全な自由を享受している。その結果、ニューモデルがパテック フィリップ・シール認定規準に準拠する限りにおいて、創作には常にある種のチャレンジが許されるのである。創作プロジェクトをスタートさせるかどうかの決断は、カラトラバ・コレクションの誕生と深い結びつきのあるスターン家のみに委ねられている。1932年、スターン家がパテック フィリップを買収した、ちょうど同じ年にカラトラバの最初のモデルである96モデルが誕生している。それ以来、パテック フィリップは、カラトラバのような模範的なモデルにも、常に改良と進化の余地があることを証明してきたのである。

ケース創作の芸術

完璧なケースは、創作の過程で行われたデザイン研究、解決された技術的問題、達成された工芸的完成などを一切垣間見せることはない。新しい5227モデルの直径39 mmの18金ゴールド・ケースはその好例である。わずかに凹面となったベゼル、優雅なカーブを見せるラグ、スリムなシルエットなどにより、5227モデルはカラトラバ・コレクショ



《報道資料》 ページ 2

ンを代表する資質を備えている。それに加え、わずか9.24 mmの厚さにもかかわらずサファイヤクリスタル・バックとこれを保護するカバーを備えていることは、他に類を見ない技術的壮挙といってよい。しかしそれだけではない。このタイムピースは、サファイヤクリスタル・バックを保護するカバーを開閉するための爪が気が付かないほど小さく、ヒンジ（蝶番）に至っては、腕に着用した状態ではまったくこれを見ることができない、という特徴を備えているのである（インビジブル・ヒンジ）。カバーに刻まれた言葉を読むためか、またはサファイヤクリスタル・バックを通してパテック フィリップの自動巻ムーブメントを鑑賞するためにケースをごく近くから仔細に観察して初めて、ヒンジの存在を知ることができるのである。インビジブル・ヒンジは、ケース製作上きわめて大きなチャレンジである。すべての構成部品が完璧な精度で機械加工されていなければならない。さらにカバーとサファイヤクリスタル・バックは、手作業により忍耐強くミクロン単位の精度で微調整されなければならない。完璧に微調整されたカバーは、快い《カチッ》という小さな音を立てて閉まり、境界線はほとんど見えない。しかしこれで終わりではないのである。眼を側面に移すと、ケース側面からラグに施され、デリケートにカーブした溝が目に入る。このモチーフはタイムピースにダイナミックな印象を与えると共に、そのエレガントでスリムなシルエットをさらに強調している。各々の溝は手作業で彫り込まれた後、ケースの他の部分と同じく、長時間にわたり表面にポリッシュ仕上げが施されている。新しい5227モデルの比類のない気品と美的価値は、これらすべての高度で忍耐強い手作業の成果である。

時へのオマージュ

ベゼルのわずかに凹面となっている。ラック・アイボリー文字盤は、ケースと同様、バウハウス運動の時を超越した哲学的理念《機能がフォルムを決定する》に従ってデザインされている。一切の無駄を取り除き、視認性のみを追求したこの文字盤は、ゴールド植字台形バトン型アワーインデックス、ラウンド型分インデックスを配し、3時位置にポリッシュ仕上げゴールド・フレームの日付表示窓を備えている。この文字盤を背景に、ファセット仕上げゴールドのドフィーヌ型時・分針、カウンターウェイト付センター秒針がピュアな気品をさらに強調している。文字盤を保護するサファイヤクリスタル・ガラスは、わずかにふくらみを帯びている。

インビジブル・ヒンジ付カバーで保護されたサファイヤクリスタル・バックを通して、搭載された著名な自動巻ムーブメント、キャリバー324 S Cの精緻な仕上がり動きを鑑賞することができる。4本のアームを持つ大型のジャイロマックス・テンプレートと、Silinvar[®]を素材とするSpiromax[®] 髭ぜんまいの組合せが、28,800 振動（片道）／時（4 Hz）の精密で安定した振動数を生み出し、厳格なパテック フィリップ・シール認定規準に準拠した日差-3～+2秒という究極の精度を実現している。マニファクチュール パテック フィリップのすべてのムーブメントと同じく、キャリバー324 S Cは仕上りの美しさで際立っている。すべての構成部品は、長時間をかけて手仕上げされている。受け（ブリッジ）は著名なコート・ド・ジュネーブ装飾で仕上げられ、縁にはわずかに丸みを帯びたパテック フィリップ特有の面取りが施され、その上にポリッシュ仕上げが行われている。受けに施された刻印や文字には金メッキが施されている。自動巻中央ローターの表面はサーキュラー・コート・ド・ジュネーブとカラトラバ十字で装飾されている。手首の動きによりぜんまいを巻上げる自動巻中央ローターは、エネルギー効率を最高に高めるため、比重の大きい21金ゴールドを素材としている。

カラトラバのオリジナル・モデル（1932年発表の96モデル）発表から約80年後の今日、新しい5227モデルは、この伝説的なモデルの時を超越した美しさと、マニファクチュール パテック フィリップの伝統に立脚した創造性を、今一度立証するものであろう。ピュアなラウンド型ケースと、サファイヤクリスタル・バックを保護するインビジブルヒンジ付カバーというオフィサーモデルの特徴を融合した新しいカラトラバ5227モデルは、18金イエロー、ホワイトまたはローズゴールド（5N）仕様がラインナップされる。ケースとカラーを揃えたゴールド素材のピンバックル付ラージ・スクエアのハンドステッチ・ブリリアント・アリゲーター・バンドを装着する。カラーはブラック（ホワイトゴールド）、チョコレート・ブラウン（イエローゴールド）またはダーク・チェスナット（ローズゴールド）である。



《報道資料》 ページ 3

《本資料に関するお問い合わせ先》

PP Japan 株式会社

パテック フィリップ ジャパン

A D & P R ディレクター

大塚和泉

電 話：03-5209-8018 (直通)

F A X：03-3256-7558

izumi@ppjapan.com

《ご掲載いただく場合の読者お問い合わせ先》

パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター

電 話：03-3255-8109

《パテック フィリップ ホームページ》

<http://www.patek.com> (英語)





技術仕様

紳士用カラトラバ5227モデル 18金イエロー、ホワイトまたはローズゴールド仕様

ムーブメント キャリバー324 S C
日付表示、センターセコンド付自動巻ムーブメント

直 径： 27 mm
厚 さ： 3.3 mm
部品総数： 213個
石 数： 29石
連続駆動可能時間： 最小38時間、最大48時間
巻上げローター： 単方向巻上げ式21金中央ローター
テンプ： ジャイロマックス
振動数： 28,800 振動（片道）／時（4 Hz）
髭ぜんまい： Spiromax®

セッティング機能： リュウズの3位置
・押し込んだ位置： 巻上げ
・1段引き出した位置： 日付合わせ
・2段引き出した位置： 時刻合わせ

表 示： 時針、分針、秒針（センター）
18金ゴールド・フレームの日付表示窓（3時位置）

認定印： パテック フィリップ・シール

外 装

ケース： 18金イエロー、ホワイトまたはローズゴールド（5N）仕様ラウンド型ケース、ドーム形サファイヤクリスタル・ガラス、スナップオン式サファイヤクリスタル・バックとこれを保護するインビジブル・ヒンジ付カバー、ラグに彫り込み、3気圧防水

ケース寸法： 直 径： 39 mm
総 厚： 9.58 mm
厚 さ： 9.24 mm（サファイヤクリスタル・ガラス～カバー）
ラグ間隔： 19 mm

文字盤： 真鍮製、ラック・アイボリー
12個の18金ゴールド植字台形ボタン型アワーインデックス
ファセット仕上げ18金ゴールド・ドフィーヌ型時・分針、
カウンターウェイト付センター秒針

バンド： ラージ・スクエアのハンドステッチ・ブリリアント・アリゲーター・バンド、
カラーはブラック（ホワイトゴールド）、チョコレート・ブラウン（イエローゴールド）
またはダーク・チェスナット（ローズゴールド）、
ケースとカラーを揃えた18金ゴールド16 mmピンバックル付